

情報を利用する

情報メニューでは、VICS情報やビーコン情報を受信して交通情報などを見ることができます。また、車のメンテナンスに関する情報やハードディスクの情報、ETC履歴などの情報を見ることができます。

目次

情報を見るには	110
FM VICS情報を利用する	111
ビーコンVICS情報を利用する	116
ラジオの交通情報を受信する	121
ハードディスク情報を見る	122
お車のメンテナンス時期を登録する	123
ETC情報を利用する	129
静止画データを利用する（画像を探す）	134
QQコールを利用する	139

情報を見るには

情報は、情報メニューから見るすることができます。

1 MENU を押す



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	情報の内容	参照ページ
	FM VICSで受信した渋滞情報や所要時間、緊急情報などを表示する	P.113
	光ビーコンや電波ビーコンから受信した交通情報などを表示する (別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時)	P.118
	交通情報（ラジオ）を受信する	P.121
	本機のハードディスクの情報を表示する	P.122
	車のメンテナンスに関する情報をお知らせするための設定をする	P.123
	ETCの履歴や情報を表示する (別売のETC車載器接続時)	P.131
	QQコールのサービスを開始する (QQコール設定時)	P.140
	VICSに関する設定メニュー画面を表示する	P.290
	渋滞情報表示のON/OFFを切り替える	P.107

FM VICS情報を利用する

VICSとは、日本道路交通情報センターからの情報を基にした道路情報サービスです。

また、VICS画面(カラー写真)、VICS情報のランドマーク、受信マークについては、「VICS情報画面」(P.36)をあわせてご覧ください。

VICS情報について

VICS (Vehicle Information and Communication System) とは、日本道路交通情報センターからの情報をもとにした道路情報サービスです。

渋滞情報、所要時間、事故情報、道路工事情報などが数分ごとに更新され、更新された情報が本機に表示されます。

本機は、内蔵のFM多重受信機でNHK-FMなどのFM文字多重放送を受信し、広域の交通情報を表示させることができます。

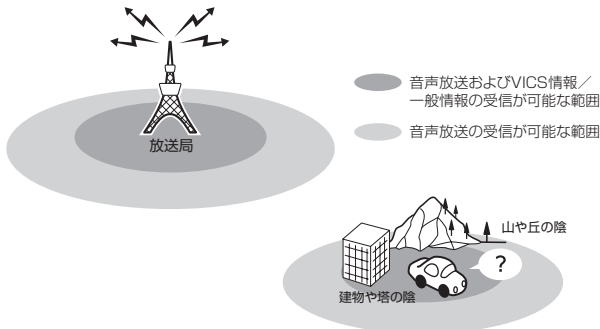
VICS画面(カラー)、VICS情報のランドマークおよび受信マークについては、「VICS情報画面」(P.36)をご覧ください。



- ・表示されている情報は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。

■VICS情報／一般情報が取得できないときは

VICS情報／一般情報は、音声放送と比べて受信できる距離が半減するため、電波が強くなければ受信できません。受信可能範囲であっても、山、ビルなどの障害物によって電波がさえぎられ、受信できない場合もあります。また、すべてのFMラジオ放送局でVICS情報、一般情報を放送しているわけではないので、放送状況を確認してください。



VICS情報の更新に伴う表示変更について

ナビゲーションおよび地図ソフトを購入して3年ほど経過すると、地図画面で渋滞情報が表示されない場所が次第に出てきます。この現象が起きるのはレベル3の地図情報のみで、レベル1の文字情報・レベル2の図形情報では従来どおり表示されます。

この現象の原因はVICSセンターの採用するVICSリンク（主要交差点ごとに道路を区切った単位）というデータ方式にあります。

道路の新設や改築、信号機の設置などで交通情報が変化する場合は、適宜VICSリンクの追加や変更が行われます。

そのため、新しいVICSリンクによって提供された情報は、変更前のVICSリンクでは表示されなくなります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更後の3年間は、旧VICSリンクにも従来どおりの情報を提供する仕組みになっています。VICSリンクは毎年更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめいたします。

現在ご使用中のナビゲーションまたは地図ソフトの対応などにつきましては、弊社「お客様相談室」にお問い合わせください。また詳しくは、「**VICSシステムの問い合わせ先**」(P.426)をご覧ください。

情報提供時間 ^{※1}	FM多重、VICS光・電波ビーコンともに24時間
情報の種類	渋滞情報：渋滞区間を表示します。 所要時間情報：主要地点間の現在の所要時間を表示します。 交通障害情報：事故、故障車、路上障害物、工事、作業などについてお知らせします。 交通規制情報：通行止め、速度規制、車線規制などの臨時規制とその原因についてお知らせします。 駐車場情報：駐車場、SA/PAの満車・空車情報についてお知らせします。
情報画面の種類 ^{※2}	文字情報 ^{※3} （レベル1） 図形情報（レベル2） 地図情報（レベル3）

※1 メンテナンスなどで、情報提供を休止する場合があります。

※2 画面例については、「**FM VICS情報の種類**」(P.115)をご覧ください。

※3 発信していない地域もあります。

FM VICS情報/FM文字多重放送を見る

NHK-FM受信時の操作です。

民放のFM文字多重放送局を受信しているときは、タッチキーが「見えるラジオ」や「アラジン」と表示され、VICS以外の情報を楽しむことができます。

情報を受信する放送局の設定については、「**VICS情報の設定をする**」(P.290)をご覧ください。

お知らせ

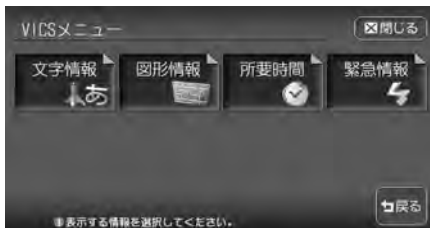
- 詳細スケール調整時 (P.20) は、各情報が表示されない場合があります。
- VICS情報が更新されていない場合は、更新前に受信した情報が表示されます。
- エンジンスイッチを切って約1時間経過した場合、または新たにVICS情報を受信できない場合、VICS情報は消去されます。
- VICS情報を受信すると、『VICS情報を受信しました』とアナウンスします。2回目以降は『ブーン』という音でお知らせします。アナウンスを消したい場合は、「**VICS情報の設定をする**」(P.290)をご覧ください。





アドバイス

- VICS情報を非表示にすることもできます。詳しくは「**VICS情報の設定をする**」(P.290)をご覧ください。




1 見たい情報を選択してタッチする



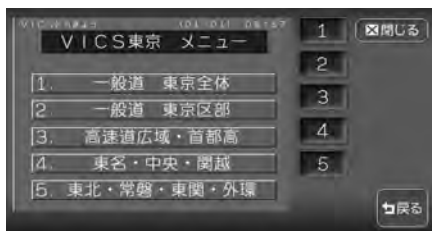
タッチキー	情報の内容
	文字による渋滞情報を表示する*
	渋滞情報を図形表示で確認する
	各地への所要時間を見る
	FM VICS情報から受信した緊急情報を見る

* 地域によっては、情報が発信されない場合があります。

 お知らせ

- ・ 走行中は選択できる項目が限定されます。

2 目次番号が表示された場合は、希望の番号をタッチする



情報が複数のページにまたがる場合に
表示され、タッチするとページを
移動できます。

▶ END ◀

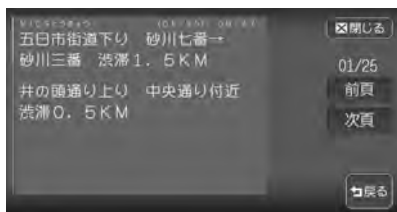
FM VICS情報の種類

本機で表示できるVICS情報画面には、以下の画面があります。

■文字情報画面

渋滞情報や民放のFM文字多重放送を文字で表示します。

渋滞文字情報画面



■図形情報画面

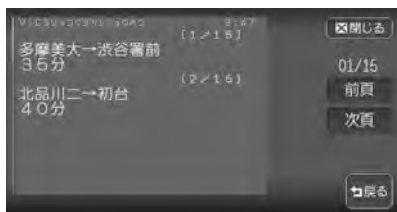
渋滞情報を図形で表示します。



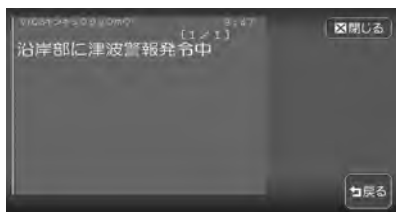
■所要時間・緊急情報画面

各地への所要時間や、緊急情報を表示します。

所要時間表示画面



緊急情報表示画面



ビーコンVICS情報を利用する

販売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に受信できる情報です。

ビーコン情報について

VICS光・電波ビーコンユニットから受信した最新の簡易図形情報や災害発生時の緊急情報は、自動的に表示され、しばらくすると消えます。また、音声でもお知らせします。

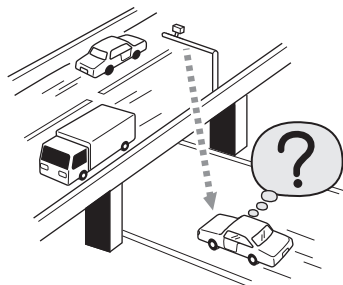
消えた後に、再度最新VICS情報を表示させるには、「**ビーコンVICS情報を見る**」(P.118)からの手順で手動で表示させます。

ビーコンVICS情報は、車の走行状態や状況により、受信できなかったり、誤受信することがあります。

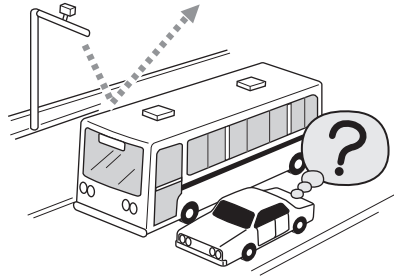
ビーコン情報の受信については、以下の点にご注意ください。

■一般道路走行中には

- 高速道と交差する道路や、近くを平行して走る道路などでは、高速道のVICS情報を受信することがあります。

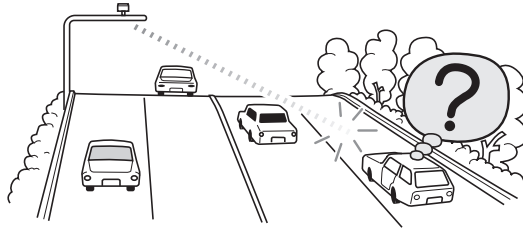


- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS情報を受信できないことがあります。
- VICS光・電波ビーコン受信状況により、VICS情報が受信しにくかったり、対向車線のVICS情報を受信することがあります。



■高速道路走行中には

- トンネル内や幅員の広い道路では、VICS情報を受信できないことがあります。
- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS情報を受信できないことがあります。
- 豪雪や豪雨時には、VICS情報を受信しにくいことがあります。



■VICS光・電波ビーコンアンテナ（別売）の取り扱いについて

- 別売のVICS光・電波ビーコンアンテナの表面に、シールなどを貼らないでください。VICS情報が受信できなくなります。

ビーコンVICS情報を見る

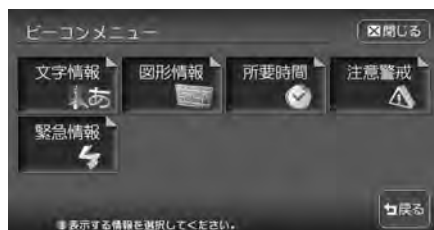
最新VICS情報の表示時間、また情報を自動的に表示するかしないかを設定できます。詳しくは、「VICS情報の設定をする」(P.290)をご覧ください。

お知らせ

- ・「ビーコン」は、別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に表示されます。



1 見たい情報を選択してタッチする

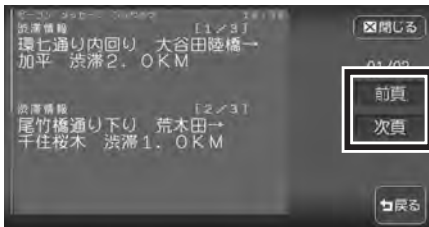
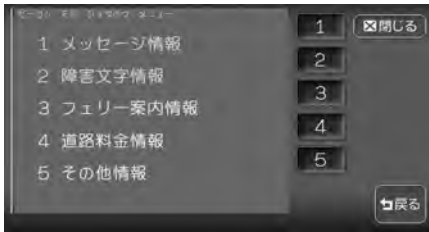


タッチキー	情報の内容
	渋滞情報を表示する
	渋滞情報を図形表示で確認する
	各地の所要時間を見る
	ビーコン情報から受信した緊急情報／注意警戒情報を見る

お知らせ

- ・走行中は選択できる項目が限定されます。

2 目次番号が表示された場合は、希望の番号をタッチする



情報が複数のページにまたがる場合に
表示され、タッチするとページを
移動できます。

▶ END ◀

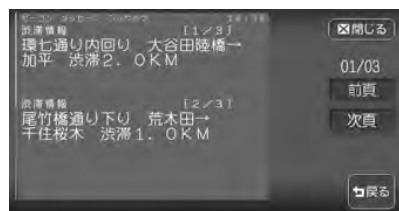
情報を利用する

ビーコンVICS情報の種類

簡易図形情報



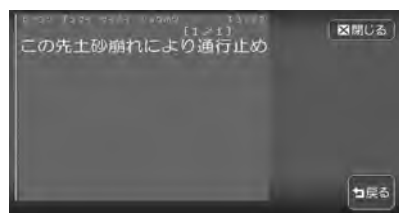
文字情報



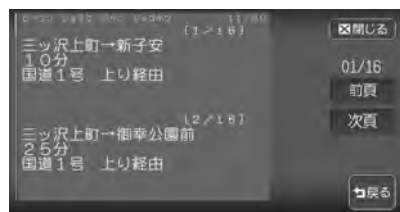
緊急情報



注意警戒情報



所要時間



ラジオの交通情報を受信する

交通情報（ラジオ）を受信できます。



1 交通情報をタッチする



オーディオ操作キーが【TI】と表示されます。

周波数は、オーディオコントロールメニューの **1620** と **1629** から選択できます。

2 解除する場合は、オーディオコントロールメニューの解除をタッチする

交通情報を聴く前のソースに戻ります。

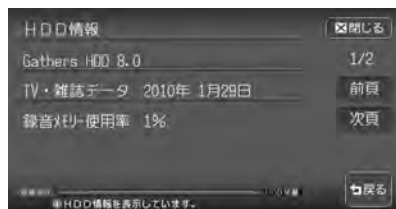


ハードディスク情報を見る

ハードディスクの情報を見ることができます。



1 HDD情報をタッチする



ハードディスク情報が表示されます。地図データの情報、TV・雑誌データの最終更新日、MUSIC RACKとFILE RACKのメモリー使用率の合計が表示されます。

次頁 をタッチすると、本機の製品情報が表示されます。



お車のメンテナンス時期を登録する

あらかじめ日付や距離を設定しておくことで、車のオイルや消耗品の交換、点検、免許更新などの時期をお知らせすることができます。

お知らせ

- お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と、実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。

ここまでの操作 MENU

1 メンテナンスをタッチする

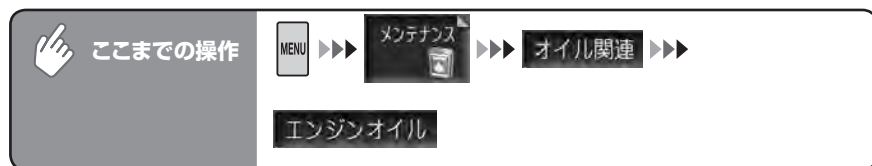


以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

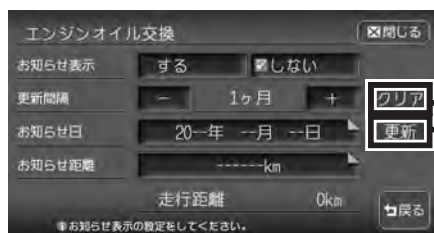
タッチキー	情報の内容	参照ページ
オイル関連 など	オイルやタイヤの交換時期や点検時期、免許証や保険であれば更新時期をお知らせする設定ができます。	P.124
販売店情報	販売店情報を登録する	P.127
初期化	設定したメンテナンス情報および販売店情報を、一括して初期化する	—

お知らせ設定をする

ここでは、例として「エンジンオイル」の交換時期を設定する方法について説明します。



1 各項目を設定する



設定値をすべてクリアします。

お知らせ日を、設定した更新間隔で更新します。走行距離はリセットされます。

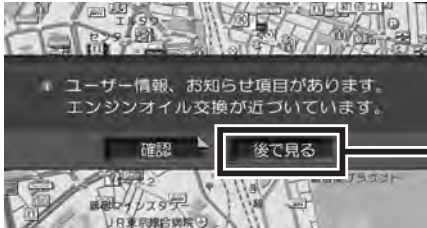
設定項目	設定内容
お知らせ表示	お知らせ内容をメッセージ表示するかどうかを設定します。
更新間隔	1ヶ月単位で更新間隔を変更します。
お知らせ日	お知らせする年月日を入力します。
お知らせ距離	お知らせする走行距離を入力します。計測される走行距離と、実際の走行距離で誤差が生じる場合があります。

※設定項目の内容は、メンテナンス項目によって異なります。

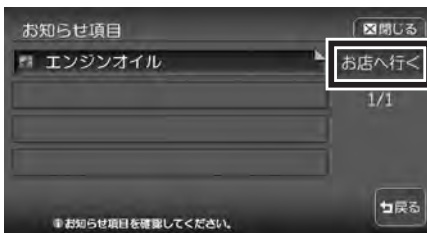
2 閉じる をタッチする

設定した年月日や走行距離になると、次に本機を起動したときにメッセージが表示されます。

3 メッセージが表示されたら、 確認 をタッチする



後でメンテナンスメニューから項目を確認したい場合にタッチします。お知らせ項目は、メンテナンスメニューに **!** が表示されています。**!** は、お知らせ設定を更新すると消えます。



登録した販売店の地点メニューが表示されます。
詳しくは、「販売店情報を登録する」(P.127) をご覧ください。

情報を利用する

■各メンテナンス項目の設定内容

メンテナンス項目		日付設定*	距離設定*	お知らせ設定	更新間隔設定/ 更新機能
オイル関連	エンジンオイル	○	○	○	○
	オイルフィルタ	○	○	○	○
	ミッションオイル	○	○	○	○
	ブレーキオイル	○	○	○	○
タイヤ関連	空気圧チェック	○	○	○	○
	タイヤローテーション	○	○	○	○
	タイヤ交換	○	○	○	○



お車のメンテナンス時期を登録する

メンテナンス項目		日付設定※	距離設定※	お知らせ設定	更新間隔設定／ 更新機能
消耗品	ワイパーブレード	○	○	○	○
	エアクリナー	○	○	○	○
	クーラント	○	○	○	○
	バッテリー	○	○	○	○
	ブレーキパッド	○	○	○	○
点検・車検	車検	○		○	
	定期点検	○		○	

※日付と距離を両方設定できる項目でも、どちらか一方だけの設定も可能です。両方設定した場合は、どちらかの設定に到達するとお知らせを行います。



販売店情報を登録する

販売店の情報を登録しておくと、メンテナンス情報お知らせ時に販売店ヘルート誘導することができます。



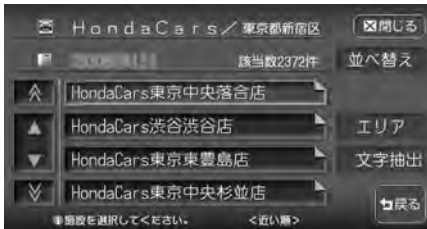
1 販売店リストをタッチする



地図から位置登録を行う場合にタッチしてください。

販売店リストが表示されます。

2 販売店を選択してタッチする



販売店情報画面が表示されます。

3 販売店を設定する



担当者名を文字入力します。

登録位置を調整できます。

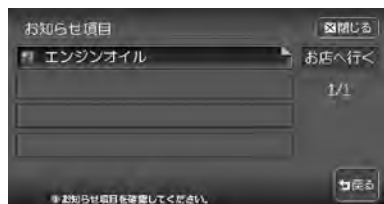
設定後は、販売店情報画面に戻ります。

設定した販売店の名称、電話番号、位置は、自動で入力されます。

▶ END ◀

■販売店情報を登録したら

- 販売店情報を設定したあとの販売店情報画面およびお知らせ項目確認には、**お店へ行く**が表示されます。タッチすると、販売店までの地図と地点メニューが表示されます。
- 地点メニューの**ここに行く**をタッチすると、販売店までのルートが設定されます。



ETC情報を利用する

別売のETC車載器接続時に表示される情報です。

ETC車載器について詳しくは、ETC車載器付属の取扱説明書をご覧ください。

ETC画面表示について

料金所ゲート通過時に、画面表示と音声で案内を行います。

案内の画面表示時間の変更、音声案内をするかしないかの設定については、「ETCの設定をする」(P.303)をご覧ください。

■画面表示

ETC車載器からの料金情報を受信すると、料金案内が表示されます。表示内容は、ナビゲーション・オーディオ画面とも同様です。

メッセージ表示を消すには、地図をスクロールするか、何らかのタッチキー操作を行ってください。



■案内／警告表示

ETC車載器からの案内、警告情報を受信すると、案内、警告が表示されます。

●予告案内

料金所に予告アンテナが設置されている場合のみ、表示されます。

- ・「ETCがご利用できません」
- ・「ETCがご利用可能です」

🔊 お知らせ

- ・本機は、ETCカード期限切れ通知機能には対応していません。

●警告

・「ETCカードを確認してください」

ETCカードが故障、またはカードがETCカードでないときに表示されます。

・「ETCに異常が検出されました販売店に連絡してください」

ETC車載器の異常により、本機との接続ができないときに表示されます。

・「ETCカードを挿入してください」

「ETCの設定をする」(P.303)のカード入れ忘れ警告を「する」に設定した場合、本機起動時に表示されます。

・「ETCユニットがセットアップされていません」

ETC車載器本体がセットアップされていないときに表示されます。

■ETCレーン図

料金所の2km手前にさしかかると、ETCレーン図が自動的に表示されます。支払が発生する場合は、同時に料金が音声で案内されます*。

ETCレーン表示は時間帯によって異なることがあるので、必ず実際の表示に従ってください。



※ ETC連動時（ETC車載器が接続され、かつETCカードが挿入されている状態）は料金の表示のみとなり、音声案内は行いません。

🔊 お知らせ

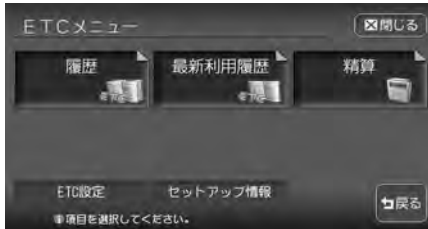
- ・ ETCレーン図は、表示されない場合があります。
- ・ ETCレーン図は、ETC未接続時にも表示されます。

ETC情報を見る

ETCのさまざまな情報を見ることができます。



1 見たい情報を選択してタッチする



タッチキー	情報の内容	参照ページ
	ETCの履歴情報を表示する	P.132
	1日分のETC履歴リストと合計金額を表示する	P.132
	ETC料金を希望の人数で割った金額を計算する	P.133
	ETCについての設定をする	P.303
	車載器管理番号や型式登録番号などを表示する	P.132

お知らせ

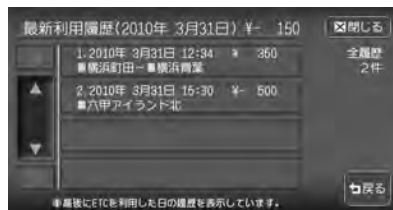
- 走行中に をタッチしても、ETCメニューは表示されず、最後に課金されたETCの金額が再度音声で案内されます。

2 情報を確認する

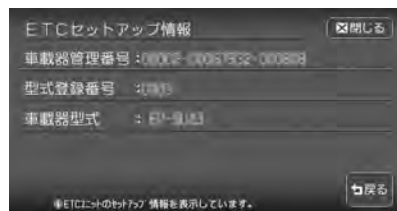
ETC履歴画面



最新利用履歴画面



ETCセットアップ情報画面



- ETC履歴は、ETCカードが差し込まれている場合に、新しい利用履歴から最大100件分を確認できます。

▶ END ◀

ETC料金を割り勘にする

ETC履歴の中から精算したい履歴を指定し、希望の人数で割った金額を算出できます。また、駐車料金などの調整金額を含めて算出することもできます。

お知らせ

- ETC履歴のICランプ情報が不明の場合、または料金所が新規追加され情報が不足している場合は、「情報なし」と表示されます。



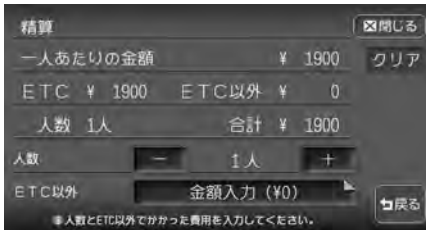
1 精算したい履歴をタッチして、**決定**をタッチする



履歴は複数選択できます。

情報を利用する

2 精算人数を+、-をタッチして入力する



一人あたりの支払い金額が表示されます。

金額の調整をしない場合は、手順5へ進みます。

3 ETC以外にかかった料金が必要であれば、**金額入力 (¥0)**をタッチする

4 金額を入力し、**決定**をタッチする

5 金額を確認し、**閉じる**をタッチする



静止画データを利用する（画像を探す）

SDメモリーカードの静止画データやスライドショーを見ることができます。また、静止画データを「オーディオ用の背景」や「アルバム・登録地点用」として保存させることもできます。

静止画データとして利用できる画像のファイル形式などについては、以下の表をご覧ください。

ファイル形式	JPEG	デジタルカメラの写真画像など（JPEGベースラインプロセス準拠）
	ビットマップ（BMP）	16色、32色、256色、16bit色、24bit色、32bit色（すべて非圧縮）
ファイル制限	ファイルサイズ	ハードディスク：14MBまで SDメモリーカード：8MBまで
	総画素数	ハードディスク：2172万画素 SDメモリーカード：1270万画素

静止画データを見る

SDメモリーカードや、本機のハードディスク内の静止画データを見ることができます。

お知らせ

- SDメモリーカード内の静止画データを見る場合は、静止画データを見る前に必ずSDメモリーカードを挿入してください。
- 静止画データは、所定フォルダ構成でSDメモリーカードに保存されている必要があります。詳しくは、「カード内画像の取り込み」（P.374）をご覧ください。
- ハードディスク内の空き容量が不足していると、静止画データの表示や編集ができなくなる場合があります。不要な静止画データは削除してください。データの削除方法については、「元画像フォルダの削除／画像削除」（P.375）をご覧ください。

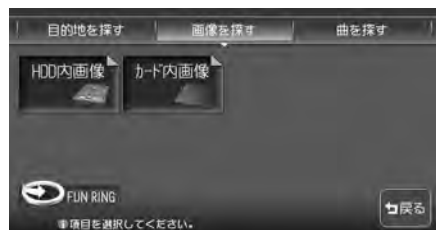
1

目的地 を押し、 **画像を探す** をタッチする

画像選択画面が表示されます。

2

HDD内画像 または **カード内画像** をタッチする



フォルダ／画像の選択画面が表示されます。

3 見たいフォルダや画像ファイルをタッチする



選択した画像とタッチキーが表示されます。

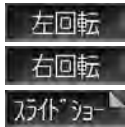


約5秒間操作をしないと、タッチキーは消えます。再度表示させるには、画面をタッチします。



：前後の画像を表示します。

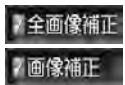
：画像をオーディオ用の背景やアルバム・登録地点用の画像として編集します。詳しくは、「**静止画データを編集する**」(P.137) をご覧ください。



：表示中の画像を左に90°回転します*。

：表示中の画像を右に90°回転します*。

：スライドショーを開始します。詳しくは、「**スライドショーを見る**」(P.136) をご覧ください。



：フォルダ内の全ての画像の横幅を拡大して表示します。

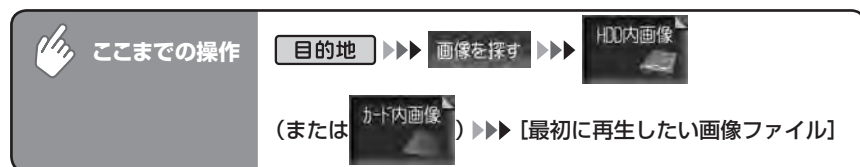
：表示中の画像の横幅を拡大して表示します。

※ハードディスク内の画像を回転させた場合は、次回表示時も回転された状態となっています。



スライドショーを見る

静止画データを連続してスライドショーを見ることができます。



1 スライドショーをタッチする



スライドショーが開始されます。



スライドショーを停止するときには
停止 をタッチします。

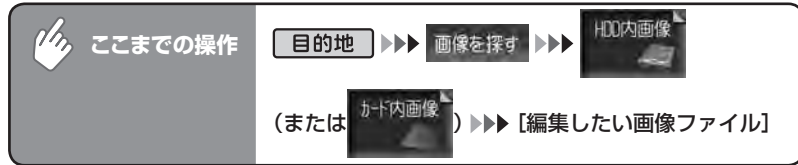
アドバイス

- ・約5秒間操作をしないと、タッチキーは消えます。再度表示させるには、画面をタッチします。

▶ END ◀

静止画データを編集する

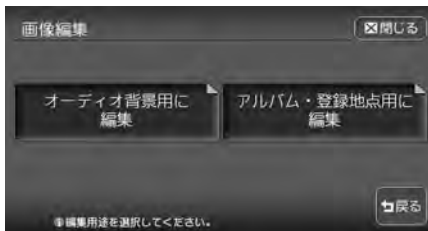
静止画データを「オーディオ用の背景」や「アルバム・登録地点用」として保存させることができます。



1 **編集** をタッチする

画像編集の選択画面が表示されます。

2 **オーディオ背景用に編集** または **アルバム・登録地点用に編集** をタッチする





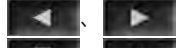


画像編集画面が表示されます。

3 保存する画像の範囲を設定する



オレンジ枠内の画像が保存の対象となります。

約5秒間操作をしないと、タッチキーは消えます。再度表示させるには、画面をタッチします。

-  : オレンジ枠が小さくなります。
-  : オレンジ枠が大きくなります。
- 、 : オレンジ枠が移動します。
-  : 編集する前の状態に戻ります。

4 をタッチする

プレビュー画面が表示されます。

5 をタッチする



アルバム・登録地点用画像の場合は、保存フォルダ選択画面が表示されます。
オーディオ背景用画像では、そのまま画像が保存されます。

6 画像を保存するフォルダをタッチする

画像が保存されます。



QQコールを利用する

QQコールとは

「QQコール」とは、QQコール対応ナビゲーションシステムをご利用のお客様に提供される有料オプションサービスの一つで、全国のHondaディーラーやサービス工場など、Hondaネットワークでお客様をサポートするシステムです。

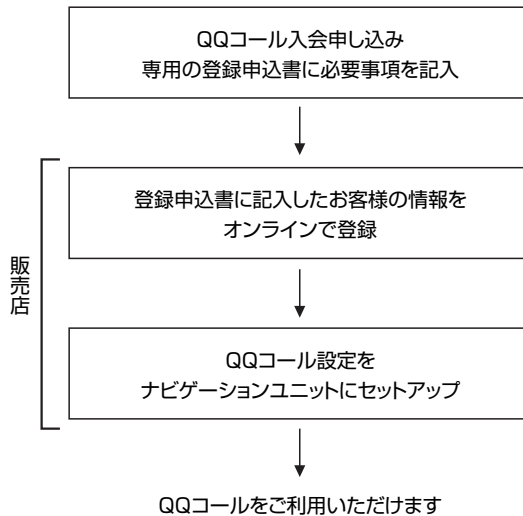
お車の応急処置はもちろん、レンタカーや飛行機などの代替交通手段、宿泊先までを専門のスタッフがコーディネート、手配します。


「QQコール」は、Honda販売店での入会手続きが必要です。詳しくは、QQコールの紹介ページをご覧ください。

<http://www.honda.co.jp/internavi/service/qccall/>

QQコールを開始するまでの流れ

QQコールを利用するには、入会手続きとは別に、販売店でのナビゲーションユニットの設定が必要となります。



-
- 2** QQコールを終了するときは、 をタッチする
現在地画面に戻ります。



Memo

ラジオを聴く

ラジオの操作について説明します。

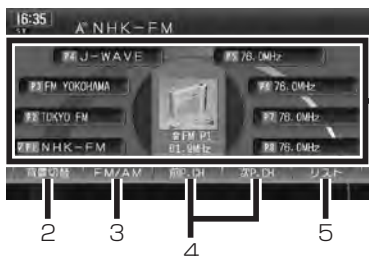
目次

画面表示とタッチキーについて	144
選局する	146
放送局リストから選局する	147
ラジオの設定を変更する	151
背景を設定する	152

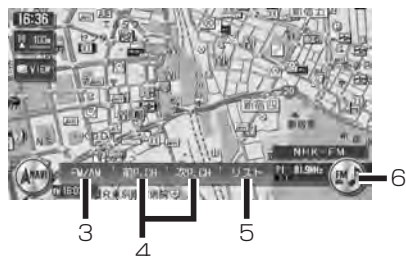
画面表示とタッチキーについて




オーディオ画面



ナビ画面



1	プリセットチャンネルキー	現在登録されているプリセットチャンネル表示タッチすると、そのチャンネルを受信します。
2	背景切替	画面の背景をお好みの表示に設定する (P.152)
3	FM/AM	受信バンド (FM/AM) を切り替える タッチするたびに、FM→AMの順に切り替わります。
4	前P.CH、次P.CH	プリセットチャンネルを前後に切り替える
5	リスト	プリセットチャンネルリストを表示する
6	オーディオコントロールキー	現在選択されているソース (FM/AM) 表示「ホーム」のモードが選択されているときは、ホームマーク  も表示されます。 タッチすることにより、オーディオコントロールバーの表示/非表示を切り替えます。

■プリセットチャンネルとは

現在走行中のエリアで受信可能な放送局の周波数を登録できるチャンネルです。何度も周波数を合わせることなく、ワンタッチでお好みの放送局を受信できます。

プリセットチャンネルへの登録方法は、手動と自動の2種類があります。詳しくは「**放送局リストから選局する**」(P.147)をご覧ください。

■「ホーム」と「お出かけ」を使い分ける

地域によって放送局が異なる場合に、そのエリア内のプリセットチャンネルを「ホーム」、「お出かけ」にそれぞれ設定することで、受信バンドをワンタッチで切り替えて利用できます。

たとえばお住まいのエリアが東京でよく大阪に出かけられる場合、「ホーム」に東京、「お出かけ」に大阪の放送局を設定しておけば、お出かけ時にもワンタッチでお好みの放送局を受信することができます。

選局する

自動選局する



ここまでの操作

FM/AM で目的のバンドを選択

- 1 または を「ピッ」と音がするまで押し続ける
放送を受信すると、自動的に選局が止まります。

▶ END ◀

手動で選局する



ここまでの操作

FM/AM で目的のバンドを選択

- 1 または を押して、希望の周波数に合わせる



アドバイス

- 受信可能な放送局をあらかじめ本機に登録し、そこから選局することもできます。詳しくは、「放送局リストからチャンネルを選ぶ」(P.149)をご覧ください。

▶ END ◀

放送局リストから選局する

プリセットチャンネル (P.145) をあらかじめ登録しておけば、プリセットチャンネルリストから簡単に選局することができます。

プリセットチャンネルは、「ホーム」「お出かけ」の各バンドに8ずつ、合計16チャンネルまで登録することができます。

放送局をリストに手動で登録する



1 FM/AM をタッチして、登録したいバンドを選択する



アドバイス

- ・ 「ホーム」、「お出かけ」をタッチして、各モードごとにプリセットチャンネルリストを作成することができます。

2 ◀▶ または ▶▶ を押して、登録したい放送局を受信する

3 登録するチャンネルを、「ピーツ」と音がするまでタッチし続ける

受信中の放送局がそのチャンネルに登録されます。

ここで登録した内容はプリセットチャンネルキーにも反映されます。プリセットチャンネルキーには、チャンネル番号が表示されます。



放送局をリストに自動で登録する(オートプリセット)

受信可能な放送局を自動で探し出し、8局まで登録します。(地域によっては8局に満たない場合があります)

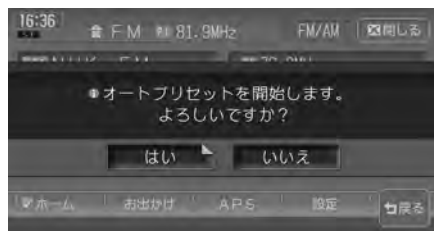
お出かけ先で、周波数がわからないときに便利です。



1 APS をタッチする

メッセージ画面が表示されます。

2 はい をタッチする



オートプリセットが開始され、受信可能な放送局が自動的に登録されていきます。

アドバイス

- オートプリセットを行うと、現在のプリセットチャンネルに上書きして登録されます。ただしオートプリセットを途中でやめた場合は、現在のプリセットチャンネルは上書きされません。
- オートプリセット中は、すべての選局操作はできません。終了するまでお待ちください。



放送局リストからチャンネルを選ぶ

1 **FM/AM**で目的のバンドを選択する

2 **リスト**をタッチする

3 目的の放送局のキーをタッチする

4 **閉じる**をタッチする

選択した放送局が受信され、初期画面に戻ります。

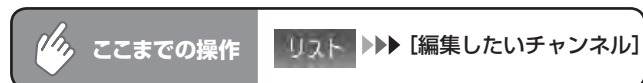


放送局名を編集する

登録した放送局の名称を編集できます。



- ・編集を中止するには、編集中に  をタッチします。



1 をタッチする

各編集画面が表示されます。

2 をタッチする

3 をタッチする

4 お好みの放送局名を10文字以内で入力し、 をタッチする

放送局名が確定され、受信局編集画面に戻ります。



- ・「お出かけ」モードに設定されている場合は、放送局名は表示されますが編集はできません。



ラジオの設定を変更する

受信エリアを切り替える

受信エリアを選択することで、受信中の放送局名を自動的に表示できます。



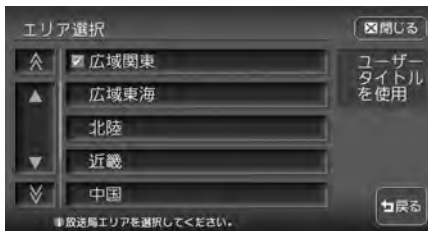
ここまでの操作

リスト ▶▶▶

設定

1 エリア選択をタッチする

2 切り替えたい放送局エリアをタッチする



選択した放送局エリアにチェックマークが表示され、エリアが切り替えられます。
 「ユーザータイトルを使用」をタッチすると、「放送局名を編集する」(P.150) で設定した放送局名 (ユーザータイトル) を表示します。

お知らせ

- ・「お出かけ」モード選択時は、「ユーザータイトルを使用」は表示されません。

▶ END ◀

背景を設定する

初期画面の背景をお好みの画像やカレンダーに設定できます。

1 背景切替 をタッチする

2 設定したい項目をタッチする



タッチキー	設定の内容	参照ページ
メイン画面	カレンダーの表示をOFFにしてリスト画面に戻る	—
カレンダー	カレンダーを表示する	P.153
写真	本機に登録してある画像を背景に設定する	P.154

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

カレンダーを設定する

初期画面に重ねてカレンダーを表示します。

カレンダー表示中は、MUSIC RACKなどのタイトルリストは表示されません。



今日 : 当月のカレンダーを表示する

前月 : 前月のカレンダーを表示する

次月 : 次月のカレンダーを表示する



ラジオを聴く

写真を設定する

あらかじめ本機に登録された7種類の画像のほか、お好みの画像を登録しておいて、そこから選択することもできます。



- 登録画像の変更・追加については、「オーディオ背景画像の取り込み／削除」(P.376)をご覧ください。



1 、で設定したい画像を選択し、**背景に設定** をタッチする



登録してある写真のスライドショーが開始されます。スライドショーを中止するには、再度タッチします。

壁紙が変更されます。



地上デジタル放送の テレビを観る

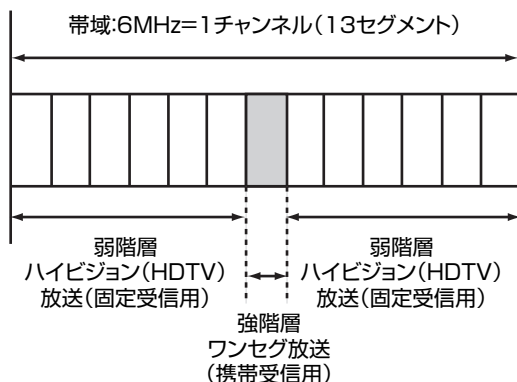
ワンセグを利用した地上デジタル放送のテレビの
操作について説明します。

目次

ワンセグについて	156
画面表示とタッチキーについて	157
放送局を登録する（初めてお使いになる場合）	159
選局する	161
放送局リストから選局する	162
テレビの設定を変更する	165
テレビ放送の受信について	168

ワンセグについて

地上デジタル放送はUHF帯域の電波を使用しており、6MHzを1つのチャンネルとして割り当てられています。これを13のセグメントに分割して、画質により携帯受信向けの簡易動画放送（強階層）、固定受信向けのHDTV放送（弱階層）に分類しています。このうちのモバイル端末（携帯電話など）の強階層に割り当てられている「1つのセグメント」を使用して放送を行うことから「ワンセグ放送」と呼ばれています。



ワンセグマルチチャンネル放送について

ワンセグマルチチャンネルとは、ワンセグサービスでも同時に2つ以上の番組を放送するサービスになりますが、本機の場合ワンセグマルチチャンネルには対応しておりません。また、放送局によっては、マルチ放送にならない場合があります。

画面表示とタッチキーについて

⚠警告

- ・運転者がテレビを観るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。
- ・本機は安全のため、停車時のみテレビの映像を観ることができます。走行中は、音声だけを聴くことができます。

🔊お知らせ

- ・ワンセグ受信中に音量を調節した場合、他のソースに切り替えて音量を変更しても、次回ワンセグを受信したときに元の音量で観ることができます。
- ・テレビ受信時に（主に弱電界）画像が乱れることがありますが、故障ではありません。
- ・また画像が一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。



5秒間操作をしないと、テレビのタッチキーは消えます。再表示させるには、画面内をタッチします。

オーディオ画面










ナビ画面



地上デジタル放送のテレビを観る



1	プリセット チャンネルキー	現在登録されているプリセットチャンネルのキー ご希望のチャンネルのキーにタッチすると、選択したチャンネルを受信します。
2		番組案内を表示する 走行中は  に変わります。
3	 、 	プリセットチャンネルを前後に切り替える
4		プリセットチャンネルリストを表示する
5		画面に表示されている操作メニューの表示を消す
6	オーディオコントロールキー	現在選択されているソース（1SEG）表示 「ホーム」のモードが選択されているときは、ホームマーク  も表示されます。 タッチするごとに、オーディオコントロールバーの表示／非表示を切り替えます。

■プリセットチャンネルとは

現在走行中のエリアで受信可能な放送局を登録できるチャンネルです。何度もチャンネルを合わせることなく、ワンタッチでお好みの放送局を受信できます。プリセットチャンネルへの登録方法は、手動と自動の2種類があります。詳しくは「**放送局リストから選局する**」(P.162)をご覧ください。

■「ホーム」と「お出かけ」を使い分ける

地域によって放送局が異なる場合に、そのエリア内のプリセットチャンネルを「ホーム」、「お出かけ」にそれぞれ設定することで、受信バンドをワンタッチで切り替えて利用できます。

たとえばお住まいのエリアが東京でよく大阪に出かけられる場合、「ホーム」に東京、「お出かけ」に大阪の放送局を設定しておけば、お出かけ時にもワンタッチでお好みの放送局を受信することができます。

放送局を登録する（初めてお使いになる場合）

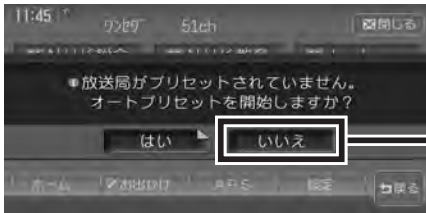
本機お買い上げ後に初めてワンセグを受信すると、放送局を自動的にプリセットチャンネルリストに登録するかどうかの確認メッセージが表示されます。

ここで放送局登録の操作を行ってからご使用ください。

あとで同様の操作を行うこともできます。詳しくは、「**放送局をリストに自動で登録する（オートプリセット）**」（P.163）を参照してください。



1 はいをタッチする



タッチすると、放送局を登録せずに受信画面を表示します。

受信可能な放送局が12局まで登録されます。



- ・ **いいえ** をタッチすると、ワンセグ受信画面が表示されます。◀◀ または ▶▶ を押して希望のチャンネルに合わせてください。



 お知らせ

- ここで自動登録の操作を行わなかった場合、次回ワンセグ受信時も同様のメッセージが表示されます。
- この操作は、「ホーム」「お出かけ」の各バンドでそれぞれ行われます。「ホーム」で放送局を登録しても、初回電源投入時から初めて「お出かけ」モードに切り替えたときは、同様のメッセージが表示されます。
- **はい**をタッチしても受信可能な放送局が見つからなかったために登録ができず、その後**オートプリセット (P.163)**を行わなかった場合は、ソース切り替え時に同様のメッセージが表示されます。
- ここで自動登録の操作を行わずにあとで**オートプリセット (P.163)**を行った場合、次回以降は確認メッセージは表示されません。

選局する

チャンネルは13ch～62chまで選局できます。

自動選局する

1  または  を「ピッ」と音がするまで押し続ける

放送を受信すると、自動的に選局が止まります。

 END 

手動で選局する

1  または  を押して、希望のチャンネルに合わせる



アドバイス

- 受信可能な放送局をあらかじめ本機に登録し、そこから選局することもできます。詳しくは、「放送局リストからチャンネルを選ぶ」(P.164)をご覧ください。

 END 

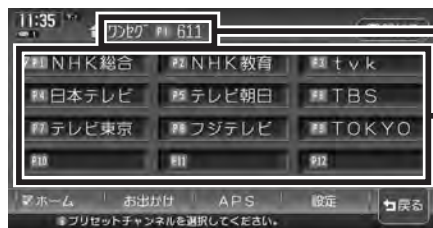
放送局リストから選局する

プリセットチャンネル (P.158) をあらかじめ登録しておけば、プリセットチャンネルリストから簡単に選局することができます。

プリセットチャンネルは、「ホーム」「お出かけ」の各バンドに12ずつ、合計24チャンネルまで登録することができます。

放送局をリストに手動で登録する

1 ◀ または ▶ で登録したいチャンネルを選択する



受信中の放送局が表示されます。

受信中の放送局を登録するキーです。

アドバイス

- 「ホーム」、「お出かけ」をタッチして、各モードごとにプリセットチャンネルリストを作成することができます。

2 登録するプリセットチャンネルキーを「ピーッ」と音がするまでタッチし続ける

選択したチャンネルがプリセットチャンネルに登録され、登録内容がプリセットチャンネルキーにも反映されます。

▶ END ◀

放送局をリストに自動で登録する（オートプリセット）

受信可能な放送局を自動で探し出し、12局まで登録します。（地域によっては12局に満たない場合があります）

お出かけ先で、チャンネルがわからないときに便利です。

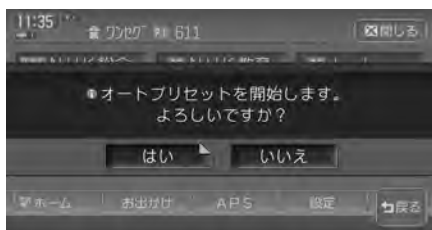
1

APS をタッチする

メッセージ画面が表示されます。

2

はい をタッチする



オートプリセットが開始され、受信可能な放送局が自動的に登録されていきます。



アドバイス

- オートプリセットを行うと、現在のプリセットチャンネルを上書きして登録されます。以前に手で登録したプリセットチャンネルがクリアされる場合もあります。
- オートプリセット中は、すべてのチャンネル切り替え操作はできません。終了するまでお待ちください。

▶ END ◀

放送局リストからチャンネルを選ぶ

1 プリセットチャンネルキーをタッチする

選択した放送局が受信されます。

▶ END ◀

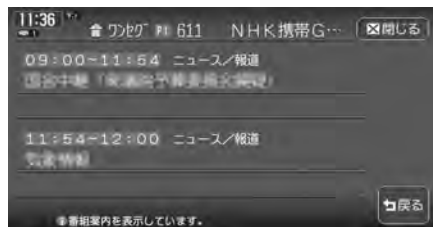
番組案内を表示する

現在受信中の番組と次の番組の、放送局名、放送時間、ジャンル、番組名を表示することができます。

🔊 お知らせ

- ・ 走行中は、**番組案内**は**背景切替**に変わります。
- ・ 受信状態が良くないと、表示に時間がかかる場合があります。

1 受信中に**番組案内**をタッチする



番組案内画面が表示されます。

▶ END ◀

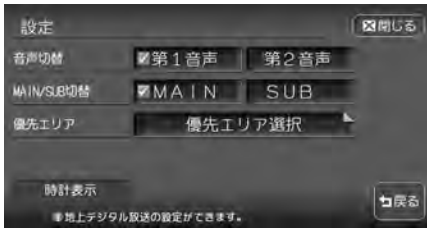
テレビの設定を変更する

音声を切り替える

複数音声や音声多重放送の受信時に、優先したい音声を選択します。



1 切り替えたい項目をタッチする



音声が切り替えられます。

- 音声切替：** 複数音声放送をご覧になる場合に優先する音声を、第1音声／第2音声から選択します。
- MAIN/SUB切替：** 音声多重放送をご覧になる場合に優先する音声を、MAIN（主音声）／SUB（副音声）から選択します。



優先エリアを切り替える

県境などでオートプリセットを実行時、同じチャンネルに複数の放送局が重なった場合に、優先エリアのチャンネルが選択されるよう設定します。

お知らせ

- 優先エリアの初期設定値は東京です。東京以外を優先エリアとして選択した場合は、かならずその地域でオートプリセットを実行してください。
- 県境などでオートプリセットを実行した場合、エリア選択で優先された地域の放送局は、そのエリアの決められたプリセットチャンネルに登録されます。ただし、同時に検出された放送局が存在する場合は、未登録のプリセットチャンネルにそれぞれ割り振られます。
放送局が12局以上検出された場合は、13局め以降は破棄されます。



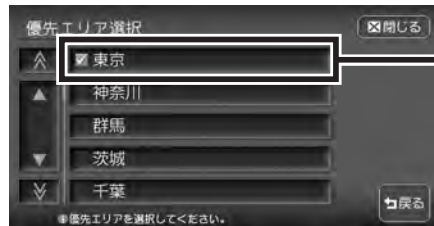
ここまでの操作

リスト

設定

優先エリア選択

1 設定したい優先エリアをタッチする



現在選択中の優先エリアには
が表示されます。

▶ END ◀

テレビ映像上に時計を表示する

操作メニューの表示が消えたあとも、映像上に時計のみを表示しておくことができます。



1 時計表示 をタッチする

チェックマークが表示されます。

2 閉じる をタッチする

映像画面に戻ります。

操作メニューが消えたあと、左上に時計が表示されます。



▶ END ◀

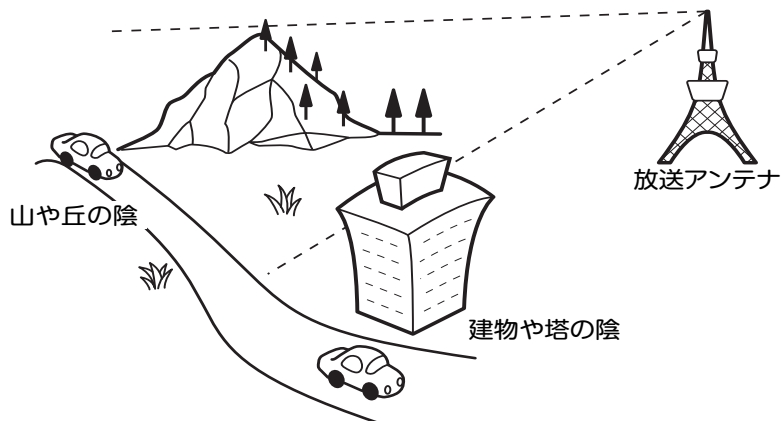
アドバイス

- この設定は、DVD・VTRに共通しています。ここで時計表示をONにすると、他の映像ソースでも時計表示はONになります。
- 時計表示を解除する場合は、**閉じる** を再度タッチします。他の映像ソースでも、時計表示は解除されます。

テレビ放送の受信について

テレビをご覧になるにあたって、下記のような現象が起こることがあります。

- ワンセグ放送は、受信エリアが限定されます。受信エリア内でも受信障害が発生する場所では受信できない場合や、映像の動きが固まったように見える場合があります。
- 放送局によっては、ワンセグ放送を行っていないところもあります。そのような放送局では受信しても映像が映りません。
- 車の移動によって、建物や山などの障害物に影響されて電波の強さが変わり、受信状態が悪くなる場合があります。
- 放送エリアから離れると、電波が弱くなり、受信状態が悪くなります。
- 電車の架線や高圧線、信号機などの外部要因により、画像が乱れたりする場合があります。



アナログ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは、順次拡大されます。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

DVDを観る

DVDビデオおよびDVD-VRの再生方法や設定などの操作について説明します。

目次

画面表示とタッチキーについて	170
再生する	173
いろいろな再生方法	174
初期設定を変更する	185
画面サイズを切り替える	197

画面表示とタッチキーについて

⚠警告

- 運転者がDVDの映像を観るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。本機は安全のため、停車時のみDVDの映像を観ることができます。走行中は、音声だけを聴くことができます。

DVDビデオ／DVD-VRの画面は、オーディオ画面を例に説明しております。ナビ画面での操作方法も同じですが、一部操作できないタッチキーもあります。オーディオ画面とナビ画面のタッチキーの違いは以下を参照してください。

🔊お知らせ

- 本機で対応しているディスクについては、「対応メディア・対応ファイルについて」(P.444)をご覧ください。
- DVDモード時に音量を調節した場合、ディスクを取り出したり、他のソースに切り替えて音量を変更しても、次回DVDを再生したときに元の音量で観ることができます。



5秒間操作をしないと、DVDのタッチキーは消えます。再表示させるには、画面内をタッチします。

DVDビデオ

オーディオ画面



ナビ画面



1	モード	字幕言語、音声言語、アングルを切り替える (P.183)
2	画面切替	画面サイズを切り替える (P.197)
3	機能	リピート再生、スキャン再生をするための機能メニューやDVDの初期設定画面を表示する (P.181)

4		タイトルやチャプターをダイレクトに選択する (P.174)
5		一時停止する 再度タッチすると再生が始まります。また、タッチし続けると再生を中止することもできます。
6		DVDメニュー操作画面を表示する (P.176)
7		画面に表示されている操作メニューの表示を消す
8	 	DVDメニューを表示する (P.178)
9	オーディオコントロールキー	現在選択されているソース (DVD) 表示 タッチすることにより、オーディオコントロールバーの表示/非表示を切り替えます。

DVD-VR

オーディオ画面










ナビ画面



1		字幕表示、音声チャンネルを切り替える (P.184)
2		画面サイズを切り替える (P.197)
3		リピート再生、スキャン再生をするための機能メニューを表示する (P.181)
4		タイトルリストを表示する (P.175)
5		一時停止する 再度タッチすると再生が始まります。また、タッチし続けると再生を中止することもできます。
6		プレイリスト表示のON/OFFを切り替える (P.179)
7	タイトル名称	現在再生中のタイトル名表示 タッチするとスクロールします。
8		画面に表示されている操作メニューの表示を消す
9	オーディオコントロールキー	現在選択されているソース (DVD-VR) 表示 タッチすることにより、オーディオコントロールバーの表示/非表示を切り替えます。



- 一時停止中に以下の状況が発生した場合は、一時停止が解除され再生を再開します。
交通情報 (P.121) を聴き、解除した場合
- 、を押してチャプターのアップ／ダウン操作をすることもできます。また、、を押し続けて、早送り () / 早戻し () 再生をすることもできます。
- DVDビデオでは、ディスクにより、メニュー中にキー操作（再生／一時停止）ができない場合があります。その場合は、でDVDメニューの操作キーを出して操作をしてください。

再生する

ディスクが本機に入っている場合の再生方法

1 **SOURCE** を押す

2 **DVD/CD** をタッチする

再生が始まります。



ディスクが本機に入っていない場合の再生方法

1 「DVDやCD」(クイックガイド P.72) を参照して、ディスクを本機に挿入する

自動的に操作パネルが閉じ、再生が始まります。



再生を停止する

1 再生中に **▶||** をタッチし続ける

再生が停止します。



停止位置から再生を再開する

1 **▶||** をタッチする

前回の停止位置から再生が始まります。



ディスクの先頭から再生を再開する

1 再生停止状態で **▶||** をタッチし続ける

2 **▶||** をタッチする

ディスクの先頭から再生が始まります。



いろいろな再生方法

タイトル／チャプター番号を選んで再生する DVDビデオ

再生中のDVDビデオから、見たいタイトルやチャプターの番号を入力して再生します。

お知らせ

- ・タイトル番号が指定できるのは、複数のタイトルが収録されているDVDビデオディスクを再生しているときです。
- ・ディスクによってはこの操作ができない場合があります。

ここまでの操作 サーチ

1 見たいタイトル番号を入力して 決定 をタッチする



チャプター番号を入力する画面に切り替わります。

選択したタイトル／チャプター番号の映像が再生されます。

2 閉じる または 戻る をタッチする

テンキーが消え、映像画面に切り替わります。



リストから選んで再生する

DVD-VR

タイトルリストからタイトルを直接選択して選曲できます。



1 観たいタイトルをタッチする



選択したタイトルが再生されます。

2 閉じる または 戻る をタッチする

リスト画面が消え、映像画面に切り替わります。



- 番号指定 をタッチしてタイトル番号を入力すると、入力した番号が先頭になったタイトルリストが表示されます。



ディスクメニューを利用して再生する

DVDビデオ

DVDビデオディスクには、そのディスク特有のDVDメニュー（ディスクメニュー）が収録されている場合があります。ディスクメニューを利用して、本編や映像特典など、観たいメニューを再生できます。表示されるメニューや操作方法は、各ディスクにより異なります。

お知らせ

- ・ディスクによってはこの操作ができない場合があります。



ここまでの操作

メニュー操作

1 トップメニューまたはメニューをタッチし、DVDメニューを表示する



ディスクによってはこの操作ができない場合があります。

2 ▲、▼、◀、▶ をタッチして目的のメニュー項目 を選択し、決定 をタッチする



ダイレクト : メニュー項目をダイレクトに選択できます。(P.178)

10キー : メニュー番号をダイレクトに入力して選択できます。
選んだメニュー項目が再生されます。

10キー入力画面



通常のDVDメニュー画面に戻るには、**戻る** をタッチします。

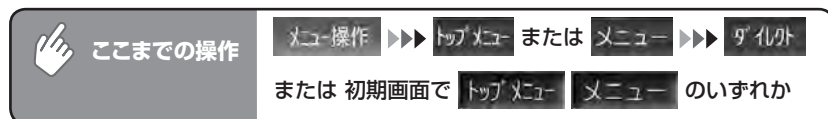


ダイレクト操作で再生する

DVDメニューの項目をじかにタッチして再生することができます。



- DVDディスクメニューのダイレクト操作をする前に、確認画面を表示することもできます。(P.195)



1 目的のメニュー項目をタッチする



DVDメニュー操作のタッチキーが表示されます。再度 **詳細** または **広域** を押すとメニュー操作画面に戻ります。選んだメニュー項目が再生されます。



- ディスクメニューの間隔が狭くダイレクトタッチで操作できない場合は、初期画面の **トップメニュー** または **メニュー** をタッチして表示されるメニュー操作画面から操作してください。



プレイリストから選んで再生する

DVD-VR

お手持ちのDVDレコーダーで作成したプレイリストから再生できます。

1 プレイリストをタッチする



チェックマークが表示されます。

2 リストをタッチする

プレイリストが表示されます。

3 観たい項目をタッチする



選択した項目が再生されます。

4 閉じる または 戻る をタッチする

リスト画面が消え、映像画面に切り替わります。



- プレイリストからの再生中に再度 **プレイリスト** をタッチすると、プレイリスト再生は終了し、プレイリスト選択前に再生していたタイトルの先頭から再生が始まります。

スロー再生する

再生中のDVDをスロー再生できます。


1  をタッチして、再生を一時停止する

2  を押し続ける

スロー再生がはじまります。



アドバイス

-  から指を離すと、通常の再生に戻ります。
- スロー再生中は、再生情報表示部に「1/3」と表示されます。

▶ END ◀


静止画を再生する

DVD-VR

DVD-VRの静止画を再生できます。静止画に音声記録されている場合は、音声も再生されます。

1 ディスクを再生する

ディスク内の最初の静止画が再生されます。

2 静止画を送るには、 を押す

▶ END ◀







お知らせ

- 静止画の送りには、時間がかかることがあります。



アドバイス

-  を押して送られるのは、チャプター内の静止画のみです。チャプターを切り替えるには、、 を押します。
- AV2画面表示中は、 による静止画の切り替えはできません。

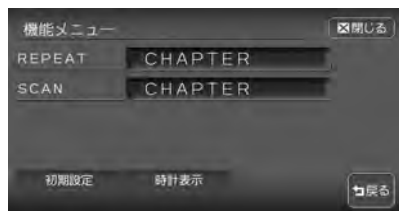
リピート、スキャン再生をする

1つのチャプター／タイトルを繰り返し再生したり、各チャプター／タイトルを10秒間ずつ再生して観たいチャプター／タイトルを探することができます。

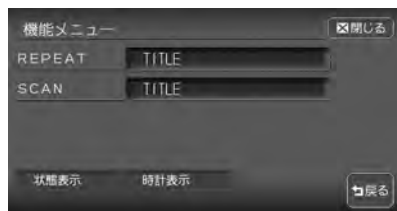


1 目的の項目の **CHAPTER** をタッチする

DVDビデオ



DVD-VR



REPEAT : 現在再生中のチャプター／タイトルのみをリピート再生します。

SCAN : 現在再生中のチャプター／タイトルから、各チャプター／タイトルの先頭を10秒間ずつ再生します。

選択した動作での再生が始まります。

2 通常の再生に戻すときは、同じ操作を再度行う

通常の再生になります。

選択を解除し、再生中のチャプター／タイトルから通常の再生になります。



- ・チャプター／タイトルスキャン再生は早送り／早戻しした場合に自動的に解除されません。



ビデオ映像上に時計を表示する

操作メニューの表示が消えたあとも、映像上に時計のみを表示しておくことができます。



ここまでの操作

機能

1 時計表示 をタッチする

チェックマークが表示されます。

2 閉じる をタッチする

映像画面に戻ります。


操作メニューが消えたあと、左上に時計が表示されます。



▶ END ◀



アドバイス

- この設定は、ワンセグ・VTRに共通しています。ここで時計表示をONにすると、他の映像ソースでも時計表示はONになります。
- 時計表示を解除する場合は、 時計表示 を再度タッチします。他の映像ソースでも、時計表示は解除されません。



お知らせ

- 「再生状態表示を設定する」(P.194) で再生情報表示が設定されている場合、状態表示が優先されるため、ここで時計表示を設定しても時計は表示されません。

字幕・音声・アングルを切り替える

DVDビデオ

再生中のディスクの字幕言語、音声言語、映像のアングルを切り替えることができます。

お知らせ

- ・ディスクによっては、この操作はディスクメニューからしか行えない場合があります。
- ・アングルが切り替えられるのは、DVDビデオディスクのみです。



ここまでの操作


モード

1 目的の項目をタッチする



現在の設定が表示されています。

アングル

：再生中に映像のアングルを切り替えます。
複数のアングルが収録されている場面（（マルチアングルインジケータマーク）が表示されます）の再生中にのみ有効です。

字幕

：字幕言語を切り替えます。
ディスクに字幕が収録されている場合のみ有効です。


音声

：音声言語を切り替えます。
ディスクに複数の音声収録されている場合のみ有効です。

タッチするたびに、音声言語、字幕言語またはアングルの設定が切り替わります。

NEXT

 **アドバイス**

- ・初期設定 (P.185) で設定できる言語以外の言語が収録されている場合は、「その他」と表示されます。
- ・ディスクまたは再生位置によっては、 (禁止マーク) が表示され、音声言語を切り替えることができない場合があります。

2 をタッチする

設定が確定し、映像画面に戻ります。



字幕表示・音声チャンネルを切り替える

DVD-VR

再生中のディスクの字幕のON/OFF、また音声のチャンネルを切り替えることができます。



1 目的の項目をタッチする



現在の設定が表示されています。

字幕

：字幕のON/OFFを切り替えます。
ディスクに字幕が収録されている場合のみ有効です。

音声

：音声の出力チャンネルを切り替えます。
ディスクに複数の音声チャンネルが収録されている場合のみ有効です。

タッチするたびに、字幕または音声の設定が切り替わります。

2 をタッチする

設定が確定し、映像画面に戻ります。



初期設定を変更する

メニュー言語や、国別の視聴制限などを設定できます。

ここでの設定は、DVDモード全体に適用されます。

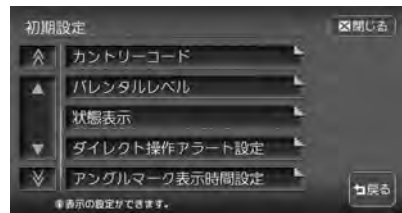
お知らせ

- 初期設定画面から各設定画面に移行すると、DVDの再生は停止します。設定終了後は、設定内容によってディスクの先頭もしくは設定前の場所から再生がはじまります。何もしないで初期設定画面を閉じると、途中から再生が始まります。




1 初期設定 をタッチする

2 各種設定を行う



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

設定項目	設定の内容	参照ページ
モニターサイズ設定	優先的に再生するモニターサイズを切り替える	P.187
メニュー言語	メニューで優先表示される言語を切り替える	P.188
音声言語	再生時に優先される音声言語を切り替える	P.188
字幕言語	優先的に表示される字幕言語を切り替える	P.188
パスワード	視聴制限の設定に必要なパスワードを設定・編集する	P.189
カントリーコード	視聴制限レベルを適用する国を設定する	P.191

設定項目	設定の内容	参照ページ
パレンタルレベル	成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくない場面に視聴制限をかける（視聴制限対応ディスクのみ）	P.192
状態表示	再生情報（タイトル番号、チャプター番号、再生時間）を表示するかしないかを設定する	P.194
ダイレクト操作アラート設定	DVDビデオディスクメニューのダイレクト操作をする前に確認画面を表示する	P.195
アングルマーク表示時間設定	アングルの切り替えが可能な画面で表示される  （マルチアングルインジケータマーク）の表示時間を設定する	P.196

 **お知らせ**

- ・ 設定を中止するには、設定中に  をタッチします。

モニターサイズを切り替える

DVDビデオ

再生時に優先するモニターサイズを、ワイド、パンスキャン、レターボックスから選択します。

お知らせ

- 収録されているモニターサイズはディスクごとに異なります。モニターサイズを「パンスキャン」あるいは「レターボックス」に設定しても、ディスクによっては自動的にどちらかで再生されることがあります。



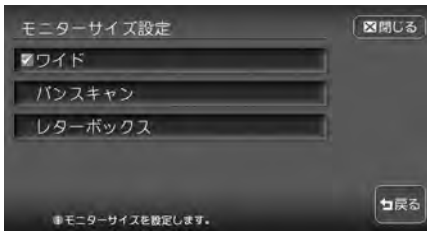
ここまでの操作

機能

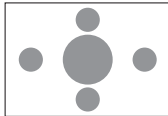
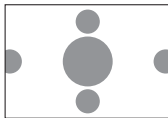

初期設定

モニターサイズ設定

1 お好みのモニターサイズをタッチする



選択したモニターサイズのチェックマークが表示されます。

ワイド		映像はモニターにぴったり収まり、映像が切れる部分はありません。
パンスキャン		画像の変形はありませんが、左右の映像が切れます。パン（スクロール）しながら画像を表示することもあります。
レターボックス		通常のテレビでシネスコサイズやビスタサイズの映像を表示するために、上下部分を黒く表示します。


END

メニュー言語、音声言語、字幕言語を切り替える DVDビデオ

再生時に優先する言語を、メニュー言語、音声言語、字幕言語それぞれについて設定できます。

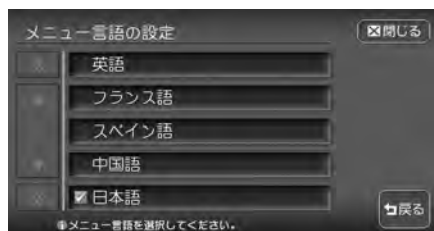
お知らせ

- 本設定は、再生時に優先する言語の設定です。必ずしも切り替えた言語で再生されるわけではありません。
- 工場出荷時の初期設定は「日本語」です。

 ここまでの操作

機能 ▶▶▶ 初期設定 ▶▶▶ **メニュー言語**、**音声言語**、**字幕言語** のいずれか

1 お好みの言語をタッチする



※画面はメニュー言語選択画面です。選択した言語のチェックマークが表示されます。選択できる言語は「英語」、「フランス語」、「スペイン語」、「中国語」、「日本語」です。

アドバイス

- 字幕言語の設定画面で **OFF** を選択すると、字幕は表示されなくなります。

▶ **END** ◀

パスワードを設定・変更する

DVDビデオ

視聴制限の設定に必要なパスワードを設定・変更します。

お知らせ

- ・パスワードの初期設定は「0000」です。



ここまでの操作

機能

初期設定

パスワード

1 数字をタッチし、現在設定されているパスワード（新規パスワード設定の場合は任意の4桁の数字）を入力する



入力されたパスワードは「※※※※」と表示されます。



アドバイス

- ・パスワード未設定の場合は、新規パスワード設定画面が表示されます。

2 決定 をタッチする

パスワードが一致すると、パスワード編集画面が表示されます。
新規パスワード設定の場合は、手順4に進みます。

3 パスワードの変更 をタッチする

パスワード画面が表示されます。

4 新しいパスワードを入力し、決定 をタッチする

NEXT

5 同じパスワードを再度入力し、**決定**をタッチする

パスワード設定のメッセージが表示され、初期画面に戻ります。



パスワードを消去する

DVDビデオ

設定したパスワードを消去します。



1 数字をタッチし、現在設定されているパスワードを入力する

2 **決定**をタッチする

パスワードが一致すると、パスワード編集画面が表示されます。

3 **パスワードの消去**をタッチする

4 **はい**をタッチする

パスワードが消去され、初期設定画面へ戻ります。



- **いいえ**をタッチすると、パスワードは消去されずに、パスワード編集画面に戻ります。



国別の視聴制限を設定する（カントリーコード）

DVDビデオ

視聴制限（P.192）に使用する国を設定します。

カントリーコードは、視聴制限のために使用する国を識別するためのコードです。詳しくは、「カントリーコード一覧」（P.428）をご覧ください。



- ・ 初期設定は「7480」（JAPAN）です。



ここまでの操作

機能

▶▶▶ 初期設定

▶▶▶ カントリーコード

1 DVDビデオディスクに記録してある国（または地域）のコードを入力し、**決定**をタッチする



カントリーコードが設定され、初期設定画面に戻ります。

▶ END ◀

視聴制限を設定する（パレンタルレベル設定） DVDビデオ

視聴制限について

DVDビデオディスクには、「視聴制限（パレンタルレベル）」が設定されているものがあります。視聴制限はレベル1～8まであり、レベル1が最も制限が厳しくなっています。

視聴制限が設定されているディスクは、本機のパレンタルレベル設定によっては再生できないことがあります。

例：ディスク側の視聴制限がレベル3の場合

本機のパレンタルレベルが「レベル1～3」の場合のみ、再生できます。

本機のパレンタルレベルが「レベル4～8」の場合は、再生しようとするとき「パレンタルレベル変更」の警告メッセージが表示されます。

また、視聴制限レベルは国によって異なるため、カントリーコードを設定しないと、視聴制限がうまくかからない場合があります。

お知らせ

- パレンタルレベル変更の警告で「パレンタルレベル変更」をタッチしても、同様の操作ができます。
- 初期設定はOFFです。
- 視聴制限レベルは、ディスクのパッケージなどに記載されています。パッケージに視聴制限レベルが記載されていないディスクは、パレンタルレベルを設定しても視聴制限はかけられません。



ここまでの操作

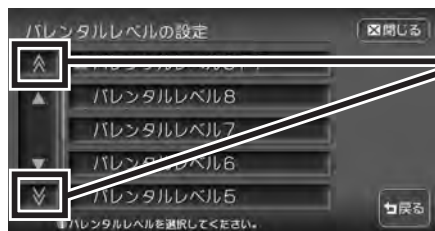
機能

初期設定

パレンタルレベル

1 パスワード (P.189) を入力し、**決定** をタッチする

2 設定したいパレンタルレベルをタッチする



希望のパレンタルレベルが表示されていない場合は、タッチしてリストを送ります。

選択したレベルのチェックマークが表示されます。

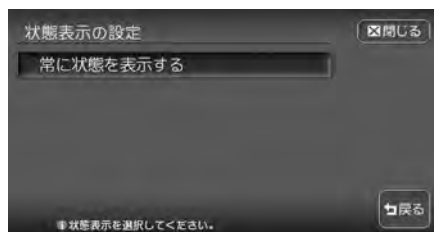
▶ END ◀

再生状態表示を設定する

映像画面に再生情報を常に表示しておくことができます。



- 1 再生情報を表示させたい場合は **常に状態を表示する** (DVDビデオ) または **状態表示** (DVD-VR) をタッチする



チェックマークが表示されます。
※画面はDVDビデオの場合です。

- 2 **閉じる** をタッチする

映像画面に戻ります。



常に表示されます。

アドバイス

- 再生情報表示を解除する場合は、**常に状態を表示する** または **状態表示** を再度タッチします。

お知らせ

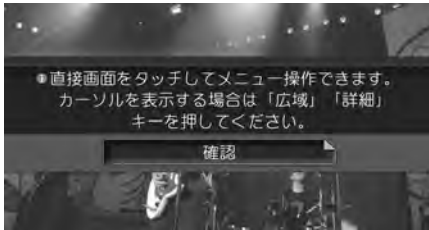
- リアモニター接続時、状態表示を設定するとリアモニターにも再生情報が表示されます。なお、映像をリアモニターから本機の画面に切り替えたときに、リアモニターの再生情報の一部が本機の画面に残る場合があります。

▶ END ◀

ダイレクト操作の確認画面を表示する

DVDビデオ

この設定をONにすると、DVDディスク挿入後最初にメニュー画面を表示させたときに、以下に示すダイレクト操作アラート確認画面を表示させることができます。



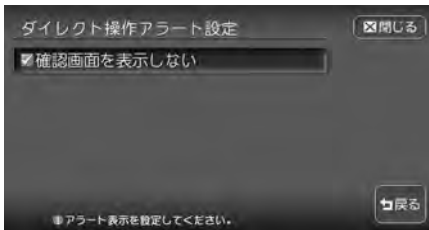
ここまでの操作

機能

▶▶▶ 初期設定

▶▶▶ ダイレクト操作アラート設定

1 確認画面を表示しない をタッチする



チェックマークが消え、メニュー画面表示時に確認画面が表示されるようになります。



アドバイス

- 確認表示を解除する場合は、 確認画面を表示しない を再度タッチします。

▶ END ◀

アングルマークの表示時間を設定する

DVDビデオ

アングルの切り替えが可能な画面で表示される「マルチアングルマーク」の表示時間を設定することができます。



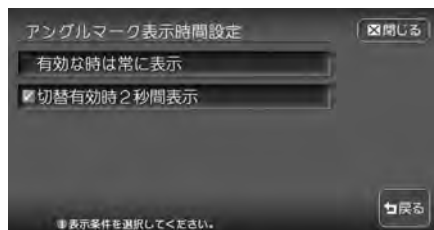
ここまでの操作

機能

初期設定

アングルマーク表示時間設定

1 表示時間を設定する



有効な時は常に表示

: アングルマーク有効時は常に表示します。

切替有効時2秒間表示

: アングルマーク有効時に2秒間だけ表示します。

設定した項目のチェックマークが表示されます。

▶ END ◀

画面サイズを切り替える

DVD画面の表示サイズを、ノーマル、フルワイド、シネマに切り替えます。



- 画面サイズを切り替えると、オリジナルの映像と見えかたに差が出る場合があります。



1 希望の画面サイズを選択してタッチする



ノーマル		画面の左右が黒画面となります。
フルワイド		画面全体が横方向に広がります。
シネマ		画面上下の映像が見えなくなります。

通常のDVD画面に戻ります。

オーディオコントロールバーが消えると同時に、選択した画面のサイズが反映されます。



Memo

オーディオ・ビジュアル編

CD・MP3・WMA・AACを聴く

CD・MP3・WMA・AACの再生方法などの操作
について説明します。

目次

画面表示とタッチキーについて	200
再生する	203
いろいろな再生方法	205
情報を表示する	209

画面表示とタッチキーについて

「再生する」(P.203)からの操作説明では、主にCDの画面を使って説明しています。ソースによって表示内容が異なる画面もありますが、特に記載のない限り、操作方法は同じです。CDの画面は、オーディオ画面を例に説明しております。ナビ画面での操作方法も同じですが、一部操作できないタッチキーもあります。オーディオ画面とナビ画面のタッチキーの違いは以下を参照してください。

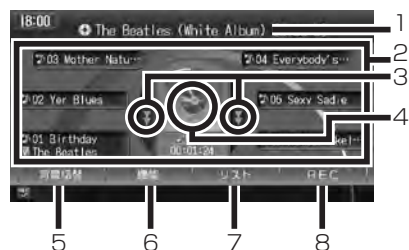
お知らせ

- ・本機で対応しているディスクについては、「対応メディア・対応ファイルについて」(P.444)をご覧ください。



CD



オーディオ画面



ナビ画面










1	ディスク名称	現在再生中のディスク名表示 タッチするとスクロールします。
2	トラックキー	再生中のディスクにあるトラックのキー 再生中のトラックキーをタッチすると、スクロールします。 再生したいトラックキーにタッチすると、選択したトラックが再生されます。
3	▼、▼	タッチして、隠れているトラックキーを表示させる タッチし続けると、連続してトラックキーリストが送られます。
4	画像表示部	タッチして、再生中のトラックキーを先頭に表示させる
5	背景切替	画面の背景をお好みの表示に設定する (P.152)
6	機能	リピート再生、スキャン再生、ランダム再生をするための機能メニューやCDの初期設定画面を表示する (P.207、P.210)

7		トラックリストを表示する
8		手動録音の方法を選択する録音メニュー画面を表示する
9	オーディオコントロールキー	現在選択されているソース（CD）表示 タッチすることにより、オーディオコントロールバーの表示／非表示を切り替えます。



アドバイス

- 1曲ずつ選曲するときは、 および  を押します。 を押すと、押した回数だけ先のトラックが再生されます。 を1回押すと再生中のトラックの先頭に戻り、さらに2秒以内に  を押すと、押した回数だけ前のトラックが再生されます。
- 早送り／早戻しするときは、（早送り）および （早戻し）を押し続けて行います。

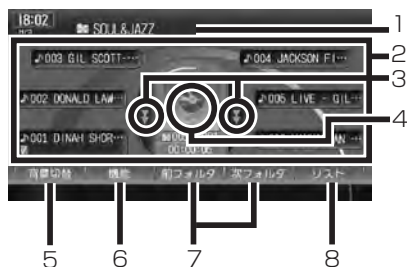


お知らせ

- 再生中のディスクおよびトラックタイトルなどの情報は、本機内にあるGracenote Music Recognition ServiceSMの情報です。またCD-TEXT対応ディスクであれば、ディスク内の情報を表示できます。
- Gracenote Music Recognition ServiceSMからタイトル情報が得られない場合や、CDからCD-TEXTの情報が得られない場合は、トラックタイトルは表示されず、「Track 1」などの番号が表示されます。
- Gracenoteについて詳しくは、「Gracenote[®] Music Recognition ServiceSM について」(P.455) をご覧ください。

MP3/WMA/AAC

オーディオ画面



ナビ画面



1	フォルダ名称	現在再生中のフォルダ名表示 タッチするとスクロールします。
2	トラックキー	再生中のディスクにあるトラックのキー 再生中のトラックキーをタッチすると、スクロールします。 再生したいトラックキーにタッチすると、選択したトラック が再生されます。
3	▼、▼	タッチして、隠れているトラックキーを表示させる タッチし続けると、連続してトラックキーリストが送られます。
4	画像表示部	タッチして、再生中のトラックキーを先頭に表示させる
5	背景切替	画面の背景をお好みの表示に設定する (P.152)
6	機能	リピート再生、スキャン再生、ランダム再生をするための機 能メニューやMP3/WMA/AACの初期設定画面を表示する (P.207、P.210)
7	前フォルダ、次フォルダ	再生するフォルダを切り替える
8	リスト	フォルダリストを表示する
9	オーディオコントロー ルキー	現在選択されているソース (CD、DVD) 表示 タッチすることにより、オーディオコントロールバーの表示/非 表示を切り替えます。

アドバイス

- 1曲ずつ選曲するとき、また早送り／早戻しについては、CDと同様の操作を行って
ください。詳しくはP.201をご覧ください。
- 低ビットレート時のMP3再生中の早送り／早戻しは、再生ファイルの容量が小さい
ため、スピードが早くなります。
- MP3/WMA/AACのファイル名称には、拡張子は表示されません。

再生する

ディスクが本機に入っている場合の再生方法

1  を押す

2  をタッチする

再生が始まります。



ディスクが本機に入っていない場合の再生方法

1 「DVDやCD」(クイックガイド P.72) を参照して、ディスクを本機に挿入する

自動的に操作パネルが閉じ、再生が始まります。

 お知らせ

- ・本機に録音されていないCDを挿入すると、自動的に録音が始まる場合があります。詳しくは、「自動録音」(P.215) をご覧ください。
- ・本機では音楽CDのほか、CD-R/RW、DVD-R/RWのMP3/WMA/AACを再生できます。詳しくは、「MP3・WMA・AACファイルについて」(P.446) をご覧ください。



SDメモリーカードから再生する

SDメモリーカードまたはMP3/WMA/AACファイルについては、「MP3・WMA・AACファイルについて」(P.446)をご覧ください。

1 「SDメモリーカード」(クイックガイド P.74) を参照して、SDメモリーカードを本機に挿入する

2  を押す

3  をタッチする

再生が始まります。



お知らせ

- ・ USBメモリーを本機に接続して、MP3/WMA/AACファイルを再生することもできます。詳しくは「USBメモリーのオーディオを聴く」(P.263)をご覧ください。
- ・ サンプリング周波数が32kHzや48kHzのMP3/WMA/AACファイルを再生すると、音切れを起こす場合があります。その場合は、サンプリング周波数44.1kHzで作成したファイルをご使用ください。

いろいろな再生方法

リストから選んで再生する

フォルダ／トラックリストから、ダイレクトに曲を選択できます。



1 聴きたいフォルダ名を選択してタッチする (MP3、WMA、AAC)



選択したフォルダの先頭から再生が始まります。
聴きたいトラックを指定する場合は、手順2へお進みください。

CD・MP3・WMA・AACを聴く

2 聴きたいトラック名を選択してタッチする



選択したトラックから再生が始まります。



- ◀▶ または ▶▶ を押して、表示されているトラックを選択することもできます。



トラック番号を選んで再生する

トラック番号を入力して、目的のトラックを検索します。



1 フォルダリスト画面で **番号指定** をタッチする (MP3、WMA、AAC)

フォルダ番号の入力画面が表示されます。

2 フォルダ番号を入力して **決定** をタッチする (MP3、WMA、AAC)

入力した番号を先頭にしたトラックリストが表示されます。

3 トラックリスト画面で **番号指定** をタッチする

トラック番号の入力画面が表示されます。

4 トラック番号を入力して **決定** をタッチする

入力した番号を先頭にしたトラックリストが表示されます。

5 聴きたいトラックをタッチする

選択した曲の再生が始まります。



リピート、スキャン、ランダム再生をする

リピート、スキャン、ランダム再生のしかたについて説明します。



1 目的の項目をタッチし、**閉じる**をタッチする

CD表示画面



MP3/WMA/AAC表示画面



- TRACK** (REPEAT) : 現在再生中のトラックのみをリピート再生します。
- TRACK** (SCAN) : 現在再生中のCDまたはフォルダの各トラックの出だしを10秒間ずつ再生します。
- TRACK** (RANDOM) : 現在再生中のCDまたはフォルダの全トラックをランダムに再生します。
- 1FOLDER** (RANDOM) : 現在再生中のCDまたはフォルダの全トラックをランダムに再生します。
- FOLDER** (REPEAT) : 現在再生中のフォルダ全体をリピート再生します。
- FOLDER** (SCAN) : 各フォルダの先頭トラックの出だしを10秒間ずつ再生します。
- ALL TRACK** (RANDOM) : 全フォルダの全トラックをランダムに再生します。

選択した動作での再生が始まります。

2 通常の再生に戻るときは、同じ操作を再度行う

通常の再生に戻ります。

選択を解除し、再生中のフォルダまたはトラックから通常の再生になります。

CD・MP3・WMA・AACを聴く





- 選曲操作をすると、スキャン再生は解除されます。
- **ALL TRACK** (RANDOM) 選択中にエンジンスイッチを切った場合、フォルダ・ファイルの数によってはエンジンスイッチを入れてから再生開始まで数十秒かかることがあります。



情報を表示する

トラックの情報を表示する

再生中のトラックのアルバム名、トラック名、アーティスト名、ジャンル（CDのみ）を表示します。



ここまでの操作

CD : リスト

MP3/WMA/AAC : リスト ▶▶▶ [目的のフォルダ]

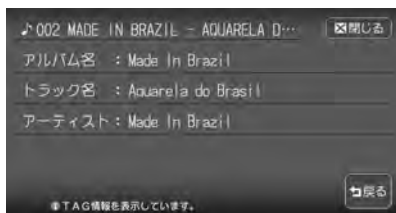
1 情報を見たいトラックをタッチする

2 CD : **トラック情報**、MP3/WMA/AAC : **TAG 情報** をタッチする

CD



MP3/WMA/AAC



トラック情報画面が表示されます。

CD・MP3・WMA・AACを聴く



CD-TEXT/TAG情報を表示する

オーディオ画面のタイトル表示部にCD-TEXT/TAG情報を表示できます。リスト画面の表示は変わりません。

CD：CD-TEXTがある場合は、優先的に表示できます。

MP3/WMA/AAC：TAG情報がある場合は、優先的に表示できます。TAG情報がない場合は、「タイトルなし」と表示します。SDメモリーカードの場合も同様です。

お知らせ

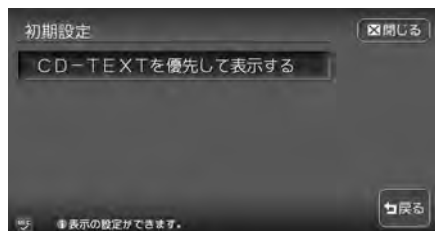
- ・TAG優先設定時は、オーディオ画面には現在再生中のトラックにのみトラック名とアーティスト名が表示されます。その他のトラックにはトラック番号のみ表示されます。フォルダ名には、再生中のトラックのTAGにあるアルバム名が表示されます。また、トラックキー・フォルダ名称部にTAGアイコンが表示されます。SDメモリーカードの場合も同様です。



ここまでの操作 機能

1 初期設定 をタッチする

2 CD-TEXTを優先して表示する (CD) または TAG情報を優先して表示する (MP3/WMA/AAC) をタッチする



チェックマークが表示され、タイトル表示部にCD-TEXT/TAG情報が表示されます。

※画面はCDのものです。

アドバイス

- ・CD-TEXT/TAG優先表示を解除する場合は、同じ操作をもう一度行います。

▶ END ◀